

I. 訂正申請のイメージ図

II. 訂正申請の手順

- ①原許可証の申請書のダウンロード
- ②訂正した申請書類一式のシステムからの送信

III. 訂正申請の受付無効の対処方法に関するケーススタディ

IV. 書面ライセンスへの切替え、交付済み電子ライセンスの返納

I. 訂正申請のイメージ図

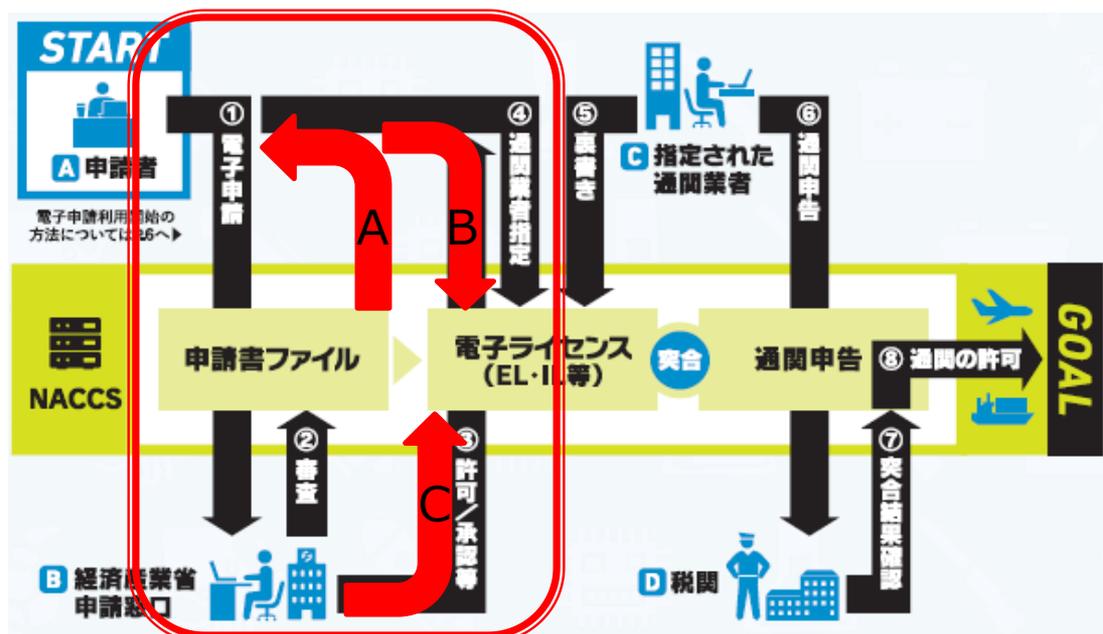
補正申請は、電子ライセンスが交付された後に、申請者の事情で許可された内容を訂正するために行う操作です。

電子ライセンス交付後に、申請者側の事情から、(有効期限の延長や、経由地等の訂正が必要になった場合)

A : 申請済み申請書の取得により
(申請した「申請書ファイル」の原本を、申請者はシステムから差し戻して、訂正したい内容を直す)

B : 電子ライセンスの訂正申請
(訂正した「申請書ファイル」を送信する)

C : 許可／承認等
(審査官は訂正内容の審査を行い、その内容に問題がなければ、電子ライセンスが交付される)



訂正申請のタイミングは？

ライセンスの有効期限の延長も、電子申請できますか？
期限はありますか？

交付済み許可証を用いた通関申告中に、通関業者から、
税関で許可証の誤りを指摘されたという連絡を受けました。
許可証の訂正申請はすぐに可能ですか？

ライセンス交付後に、申請者の事由が生じた場合。

※訂正の申請書(.jetファイル)には、「訂正申請理由」欄の記入が必要です。

有効期限の延長も、電子申請が可能です。原許可証の有効
期限が切れる前に、手続きください。申請書(.jetファイル)の、
「訂正申請理由」欄に、期限延長の内容を記載ください。

通関申告中の電子ライセンスを、すぐに訂正申請することは
できません。通関業者に連絡して、先ず、当該ライセンスを税関
仕掛かり中から外してください。その後、訂正申請が可能です。

II. 訂正申請の手順

原許可の訂正の手順は、経済産業省WEBにて、操作マニュアルを掲載しています。1クリック1画面キャプチャで解説！

経済産業省 トップページ → 政策一覧 対外経済 → 貿易管理 → 電子申請 → 中段「操作マニュアル」

【4】

電子ライセンス交付後に電子ライセンスの
訂正申請を行う

JAG 外為法 申請済み申請書取得
JAA 外為法 電子ライセンスの訂正申請

別添マニュアル

【4】電子ライセンスの訂正申請
(JAG 申請済み申請書取得/JAA 訂正申請)



https://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/05_naccs/03_operation/04_jaa_teisei.pdf

- ① 業務メニュー「JAG 申請済み申請書取得」から、訂正したい原許可証の申請書(.jetファイル)を呼び出します。
 - ・原許可証の「許可承認証等番号」を画面に入力
 - ・「送信」ボタンを押すと、「添付ファイル」欄に申請書が貼り付く
- ② 取得した申請書を開き、訂正したい入力項目を記入します。
 - ・「添付ファイル」欄に貼り付いた申請書をダブルクリック
 - ・「訂正」又は「更新・変更」タグで開いて、中味を修正する
 - ・内容検証後に、申請書ファイルを別名で保存する
- ③ 業務メニュー「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」から、申請書ファイルを送信します。
 - ・訂正した申請書ファイルを画面に添付
 - ・申請種類番号を入力して、「送信」ボタン

原許可の訂正申請の操作手順は、QRコードからダウンロードできます。
主なポイントは、次頁で解説します。

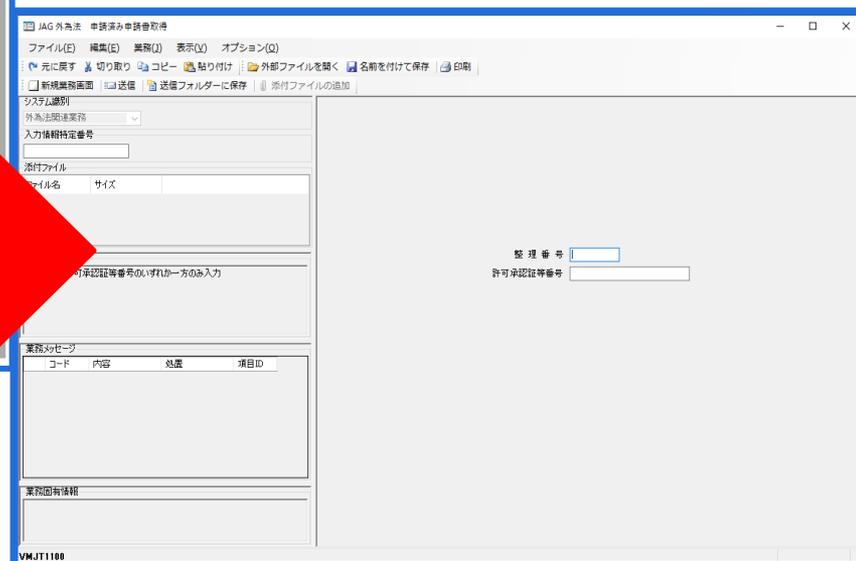
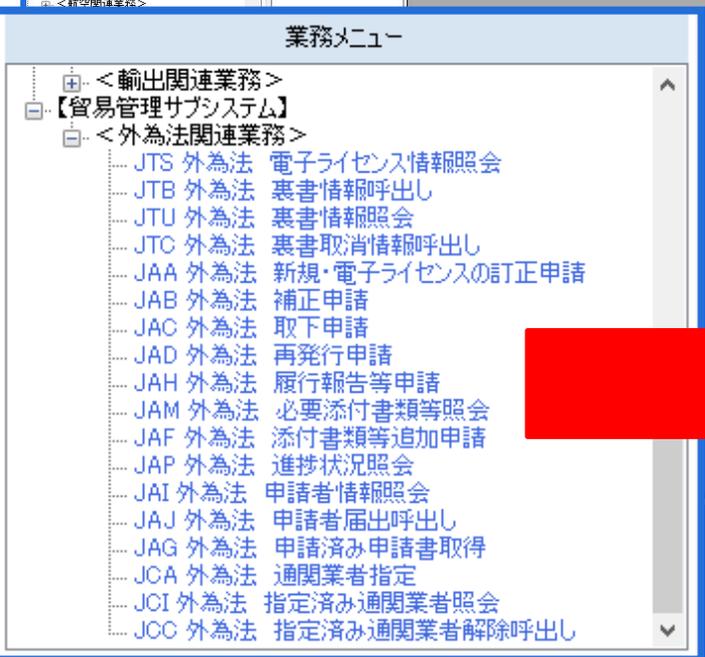
II. 訂正申請の手順

① 業務メニュー「JAG 申請済み申請書取得」から、訂正したい原許可証の申請書(.jetファイル)を呼び出します。



NACCSパッケージソフト初期画面の業務メニューから、「JAG 申請済み申請書取得」画面を立ち上げます。

- 業務メニュー枠の最下位にある「外為法関連業務」を開きます。
- 「J」から始まる外為法関連業務の一覧が表示され、そのうちの「JAG外為法 申請済み申請書取得」を押します。
- 「JAG」の画面が立ち上がったことを確認してください。



II. 訂正申請の手順

- ① 業務メニュー「JAG 申請済み申請書取得」から、訂正したい原許可証の申請書(.jetファイル)を呼び出します。

JAG 外為法 申請済み申請書取得

ファイル(F) 編集(E) 業務(B) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド
整理番号と許可承認証番号のいずれか一方のみ入力

業務メッセージ

コード	内容	処置
-----	----	----

業務固有情報

整理番号

許可承認証番号

- d. 「JAG 申請済み申請書取得」画面にて、訂正したい原許可証の「許可承認証等番号」を入力します。
- e. 「送信」ボタンを押します。
- f. 画面が切り替わり、「添付ファイル」欄に申請書(.jetファイル)が貼り付きます。貼り付いた申請書(.jetファイル)をダブルクリックで開きます。
- g. 表示されたメッセージ画面で、「訂正」又は「更新・変更」タグを押してください。申請書(.jetファイル)の画面が立ち上がります。

原許可証が包括の場合

貿易管理サブ - 確認

メッセージID: MSGC2169

メッセージ: 原許可番号 BBIT-WGL-20-S10008 の申請書を更新・変更する場合は、『更新・変更』ボタンを押してください。
原許可番号 BBIT-WGL-20-S10008 の申請書を流用する場合は、『流用』ボタンを押してください。

更新・変更 **g.** 流用 キャンセル

原許可証が包括以外の場合

貿易管理サブ - 確認

メッセージID: MSGC2166

メッセージ: 許可承認証等番号 G-CI-20-S10082 の訂正申請書を作成する場合は、『訂正』ボタンを押してください。
許可承認証等番号 G-CI-20-S10082 の申請書を流用する場合は、『流用』ボタンを押してください。

訂正 **g.** 流用 キャンセル

JAG 外為法 申請済み申請書取得結果情報

ファイル(F) 編集(E) 業務(B) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
000001487620200114104939.jet	352KB

入力項目ガイド

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

整理番号

申請様式名称

ステータス

申請年月日時分秒

受理年月日 / / 許可年月日 / /

許可承認証等番号

5
再送防止

II. 訂正申請の手順

② 取得した申請書(.jetファイル)を開いて、訂正したい入力項目を記入します。

項目	入力タイプ	入力値
システム	英数字	0000014891
英数字	3	GSI: 貿易経済協力局貿易管理部安全保障貿易審査課
英数字	32	1: 本人
英数字	8	VMJY3100
日本語型	40	安全保障輸出許可管理室
日本語型	40	貿易 一郎
英数字	20	03-xxxx-xxxx
英数字	20	03-1111-xxxx
英数字	100	3100@trade.naccs.jp
英数字	20	00-999
年月日	10	2010/11/01
英数字	20	67890
年月日	10	2010/11/02
日本語型		東京

- ダウンロードした申請書(.jetファイル)の入力項目のうち、訂正したい入力項目を上書きで修正します。修正後に、内容検証も忘れずに！（内容検証ボタンから確認）
- 「ファイル」メニューから「別名で保存」を選択します。
- 任意の保存先を選択し、ファイル名を入力して、「保存」ボタンをクリックします。ファイル名は、新規申請と区別するために、「訂正」又は「更新」と分かるように記載ください。
- 申請書(.jetファイル)が、任意の保存先フォルダに保存されたことを確認してください。

保存先: My Documents

ファイル名(N): 訂正_輸出許可_1.jet

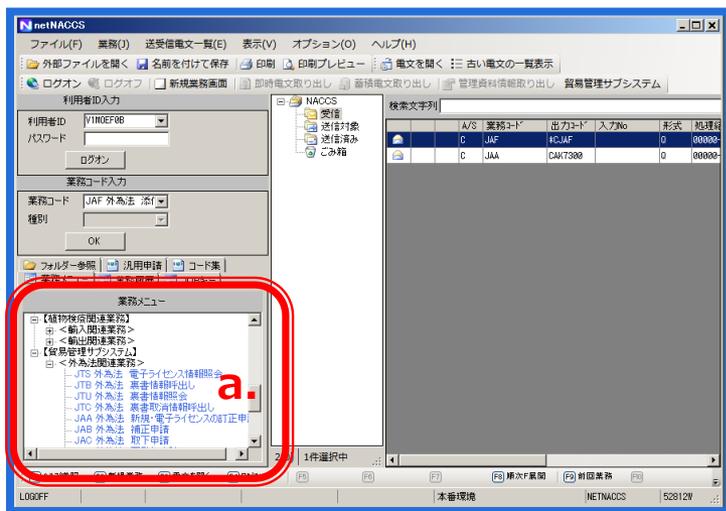
ファイルのタイプ(I): JETファイル (*.jet)

保存 C. 取消

保存した申請書ファイルは、末尾の拡張子 .jet としてアイコンが表示されます。フォルダ内には、申請書 (.jet ファイル) と一緒に、添付書類の電子媒体も保存して申請書類をまとめて管理ください。

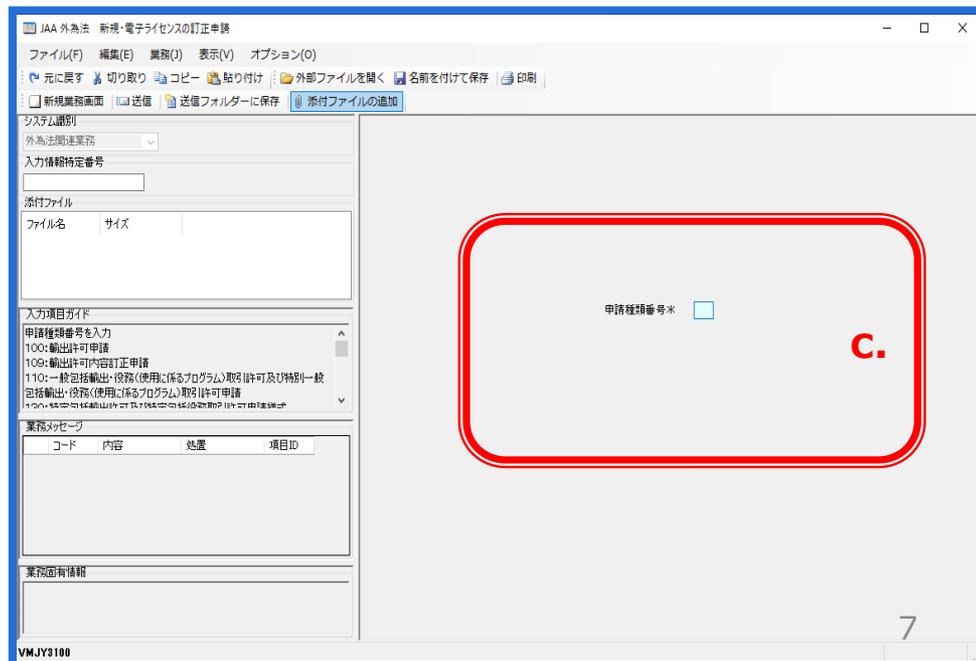
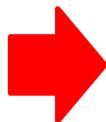
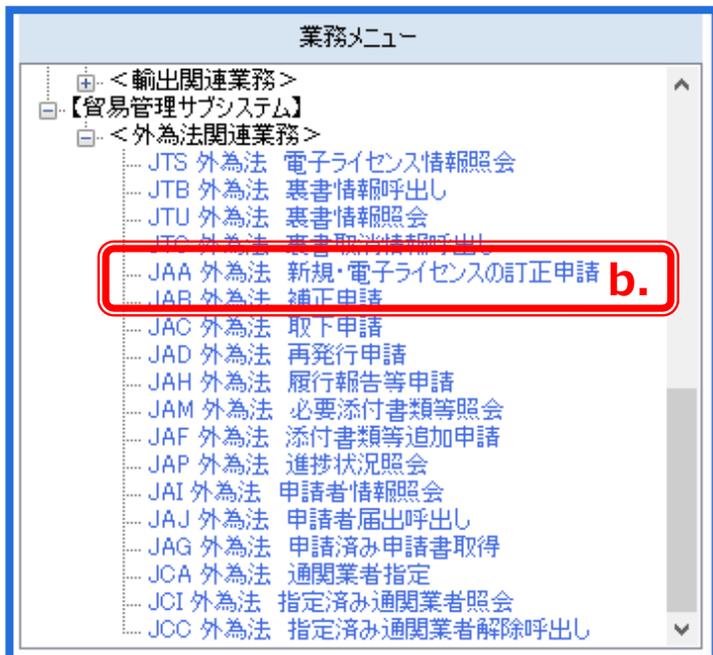
II. 訂正申請の手順

- ③ 作成した申請書(.jetファイル)を、業務メニュー「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」より送信します。



NACCSパッケージソフト初期画面の業務メニューから、「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」画面を立ち上げます。

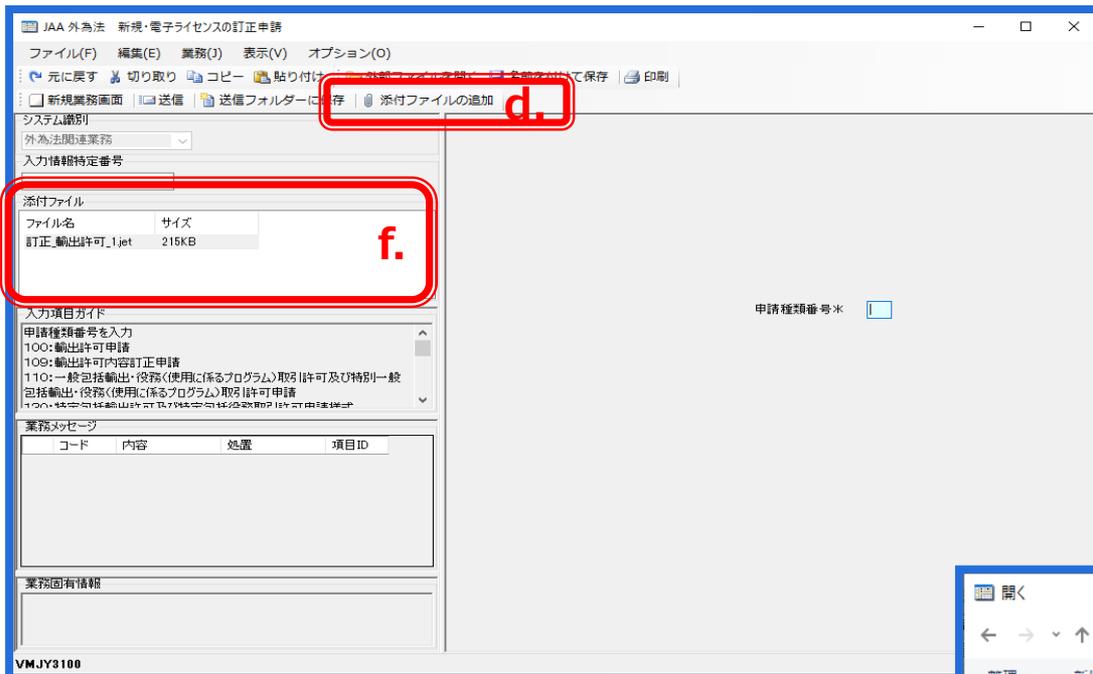
- 業務メニュー枠の最下位にある「外為法関連業務」を開きます。
- 「J」から始まる外為法関連業務の一覧が表示され、そのうちの「JAA外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請」を押します。
- 「JAA」の画面が立ち上がったことを確認してください。



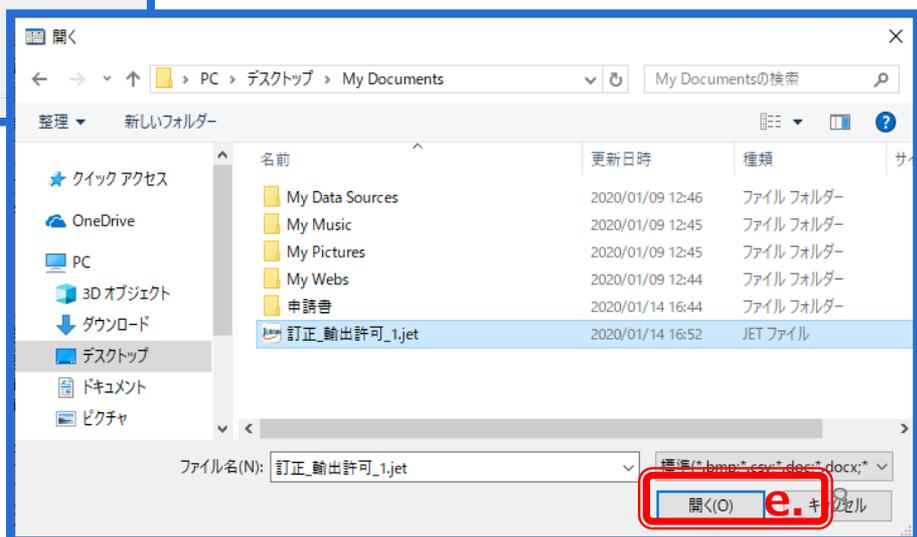
II. 訂正申請の手順

- ③ 作成した申請書(.jetファイル)を、業務メニュー「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」より送信します。

「JAA外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請」の画面にて、「添付ファイルの追加」から、申請書類一式を貼り付けます。



- d. 「JAA外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請」画面にて、「添付ファイルの追加」ボタンを押す。
- e. 訂正した申請書ファイルを保存しているフォルダから、添付したいファイルをドラッグして「開く」ボタンを押す。
- f. 「JAA外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請」画面の「添付ファイル」欄に、送信する申請書ファイルが貼り付いたことを確認ください。



II. 訂正申請の手順

③ 作成した申請書(.jetファイル)を、業務メニュー「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」より送信します。

「申請種類番号」(訂正申請の場合は、末尾の3桁目は数字の9)を入力して、「送信」ボタンを押します。

The screenshot shows a web application window titled "JAA 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請". The interface includes a menu bar with options like "ファイル(F)", "編集(E)", "業務(I)", "表示(V)", and "オプション(O)". Below the menu, there are navigation buttons: "元に戻す", "印刷", "貼り付け", "外部ファイルを開く", "名前を付けて保存", and "印刷". A toolbar contains buttons for "新規業務画面", "送信", and "送信フォルダに保存". The main content area has a section for "入力情報特定番号" with an input field. Below that is a "添付ファイル" table with columns for "ファイル名" and "サイズ", showing a file named "訂正_輸出許可_1.jet" with a size of "215KB". A red box highlights the "送信" button. Another red box highlights the "申請種類番号*" input field, which contains the letter "g.". A third red box highlights the "入力項目ガイド" section, which lists various application types and their codes, with "109: 輸出許可内容訂正申請" highlighted in red.

g. 「申請種類番号」を半角英数字で入力ください。

h. 「申請種類番号」の3桁は、「入力項目ガイド」を参照して、申請様式にあった3桁を半角英数字を確認できます。なお、訂正申請の場合、末尾の3桁目は、数字の「9」です。

i. 「送信」ボタンを押して、訂正申請は完了です。



(注意)
申請書ファイルの上段の「様式番号」には、入力すべき3桁の申請種類番号が記載されています。

The screenshot shows a web application window titled "JAA 外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請". The interface includes a menu bar with options like "ファイル(F)", "編集(E)", "申請書(A)", "オプション(O)", and "その他(Q)". Below the menu, there are buttons for "内容検証", "様式番号", "標準補正", and "訂正:JAA". The "様式番号" field contains the value "109". Below the buttons is a table with columns for "検証結果", "必須", "項目", "入力タイプ", and "字数". The table contains the following data:

検証結果	必須	項目	入力タイプ	字数
		整理番号	システム	-
*		元整理番号	システム	- 0000014891
*		申請窓口コード	英数字	3 GSI: 貿易経済協力局
		委任パスワード	英数字	32
		申請者	追加	-
		申請者(1/5)	削除	-
*		申請者区分	英数字	11: 本人

II. 訂正申請の手順

- ③ 作成した申請書(.jetファイル)を、業務メニュー「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」より送信します。

訂正申請が完了すると、「整理番号」が払い出されます。



（注意） 整理番号が払い出されたら、必ずNACCS業務メニュー「JAP：進捗状況照会」業務から、受付無効になっていないかを確認してください。正しく送信された場合、審査官の手元に届いた「受理待ち」というステータスになります。

II. 訂正申請の手順

「JAP 進捗状況照会」画面にて、「受付無効」が表示された場合の確認ポイント

※次章では、訂正申請を行った後の「受付無効」への対処法について解説します。
「JAP 進捗状況照会」画面に表示された「受付無効理由」のポイントは6つです。

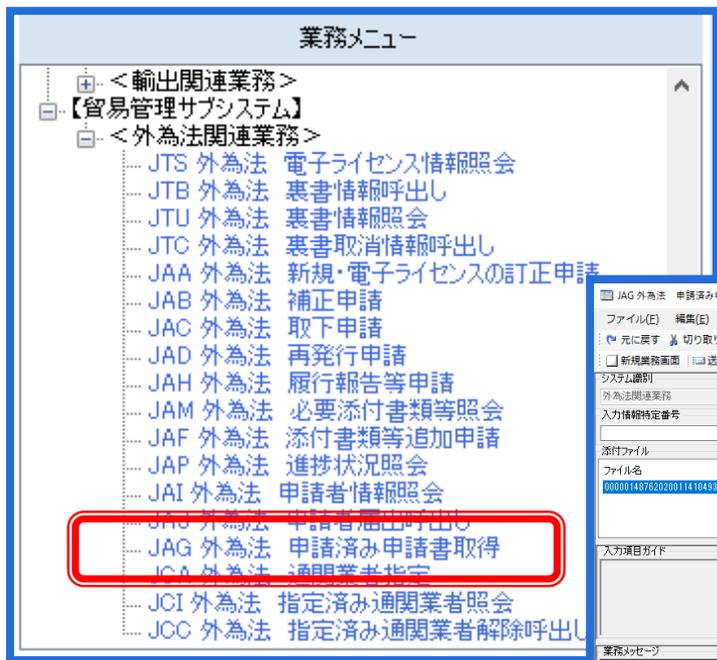
1. 「JAG 申請済み申請書取得」でダウンロードしたファイルを、「訂正」ボタンで開いていますか？
2. 申請書ファイルの「内容検証」ボタンを押していますか？
3. 「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」で送信していますか？
4. JAA画面で入力する3桁の申請種類番号は、末尾の3桁目は数字の9ですか？
5. 訂正元の原許可証で分割交付を希望した場合、分割交付分を全て受け取っていますか？
6. 訂正元の原許可証が、税関で仕掛かり中（申告業務に使用中）ではありませんか？

（注意）「受付無効理由」を確認しても、対処法が分からない場合は、①申請書ファイル(.jet)本体と、②JAP進捗照会状況で表示された受付無効理由、これら2つを、経済産業省 電子化・効率化推進室 bzl-qqfcbj@meti.go.jp へてに送信ください。

III. 訂正申請の受付無効の対処方法に関するケーススタディ

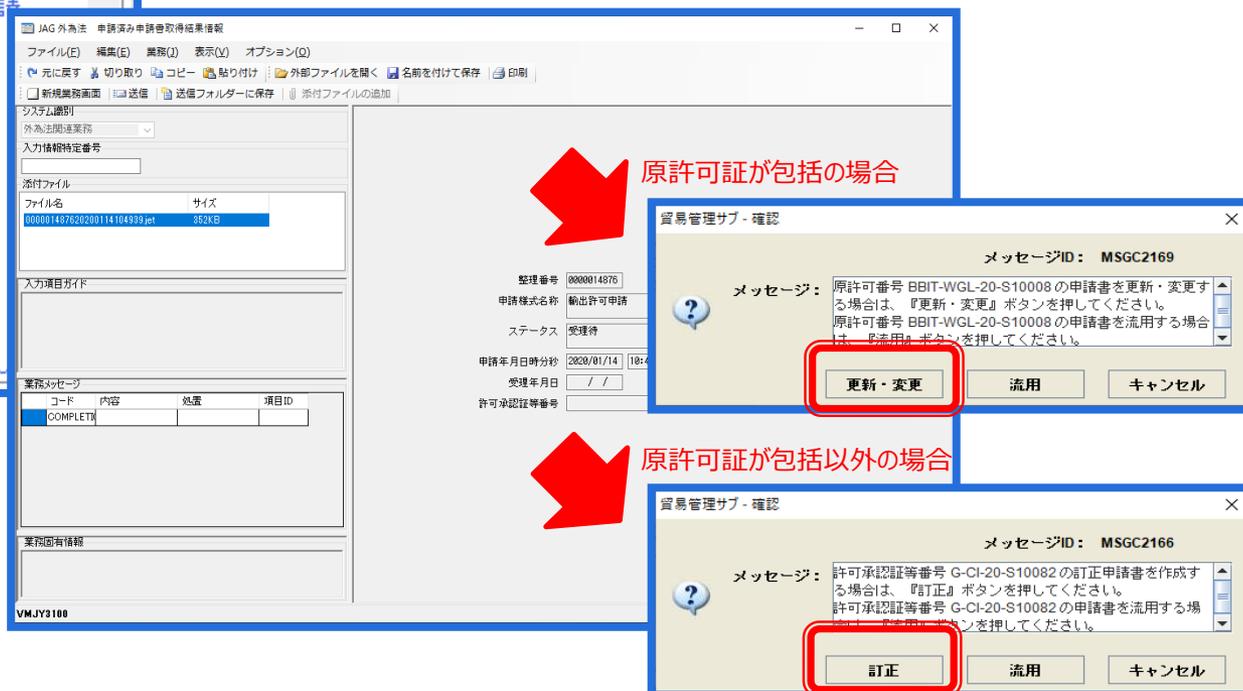
「JAA 訂正申請」後に、「受付無効」のエラーメッセージが届いた場合、確認いただく6つのポイント

1. 業務メニュー「JAG 申請済み申請書取得」でダウンロードしたファイルを、「訂正」ボタンで開いてください。



申請者自身のパソコンのフォルダに保存したものを訂正するのではなく、必ずシステムからダウンロードした申請書（.jetファイル）を訂正してください。

注：JAGからダウンロードして貼り付いた申請書をダブルクリックで開く際に、表示されるメッセージは、原許可証が包括系の場合は「更新・変更」となり、原許可証が包括以外の場合は「訂正」となります。



III. 訂正申請の受付無効の対処方法に関するケーススタディ

「JAA 訂正申請」後に、「受付無効」のエラーメッセージが届いた場合、確認いただく6つのポイント

2. 申請書(.jetファイル)の「内容検証」ボタンを押して、「検証結果」欄に赤字NGが無いことを確認ください。

受付無効となった申請書(.jetファイル)の「内容検証」ボタンを押すか、または「申請書」メニューから「内容検証」を選択してください。ブラウザが起動し、検証結果が表示されます。

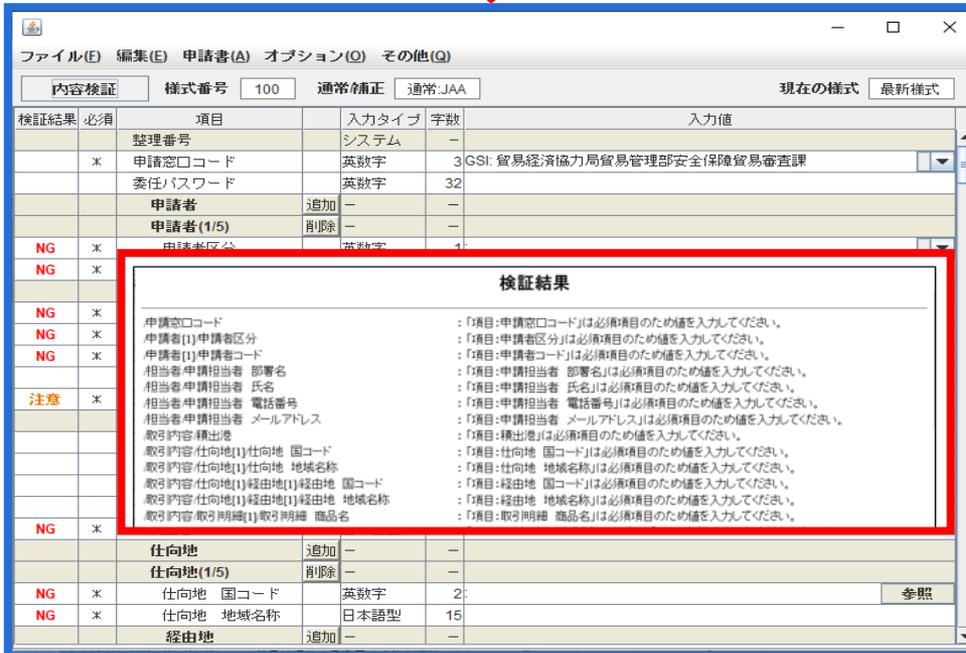
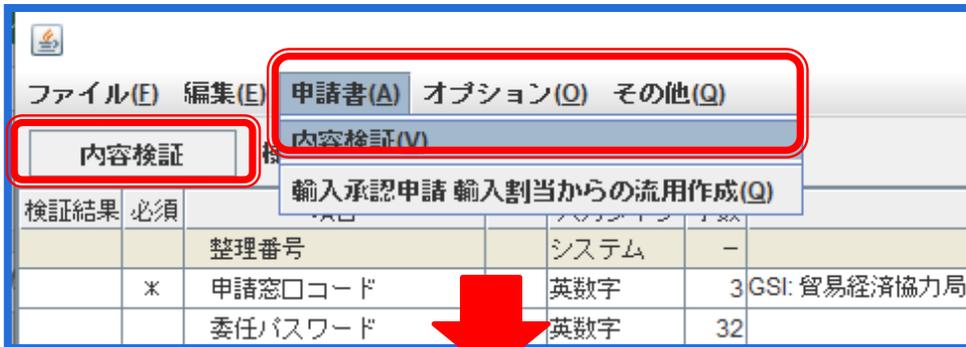
検証の結果、指摘事項がある項目には、申請書(.jetファイル)の「検証結果」欄に「NG」と表示されます。「NG」が残っている状態で申請を行うと受付無効になりますので、必ず修正を行ってください。

また、確認事項がある項目には、「検証結果」欄に「注意」と表示されます。「注意」が残っている状態で申請を行っても受付無効にはなりませんが、適宜、確認を行ってください。

「検証結果 内容検証の結果、指摘事項はありません。」とメッセージが出たらOKです。

検証結果

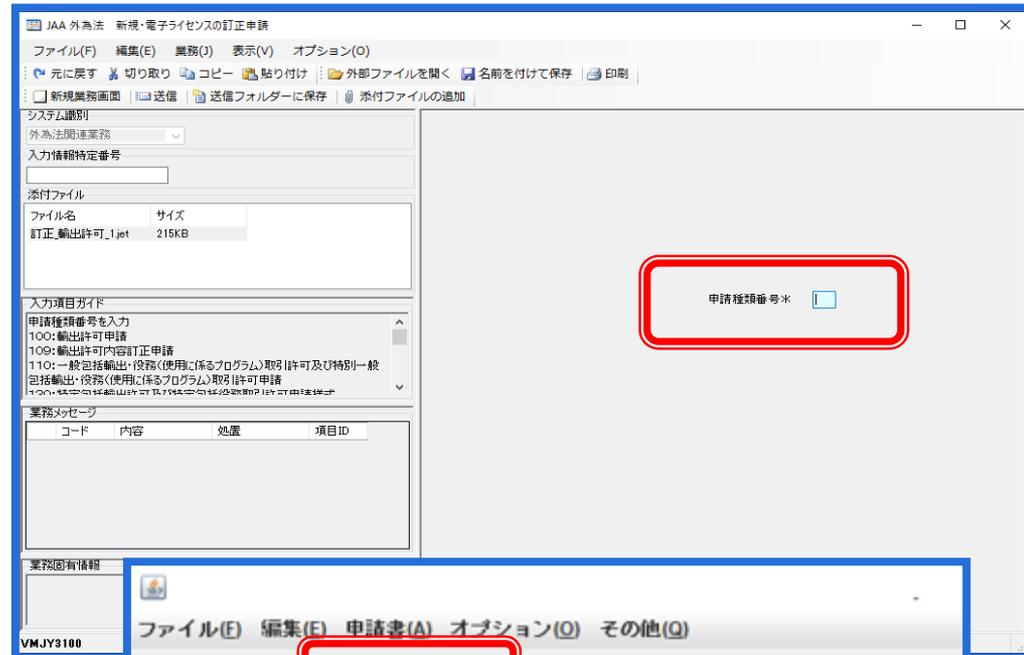
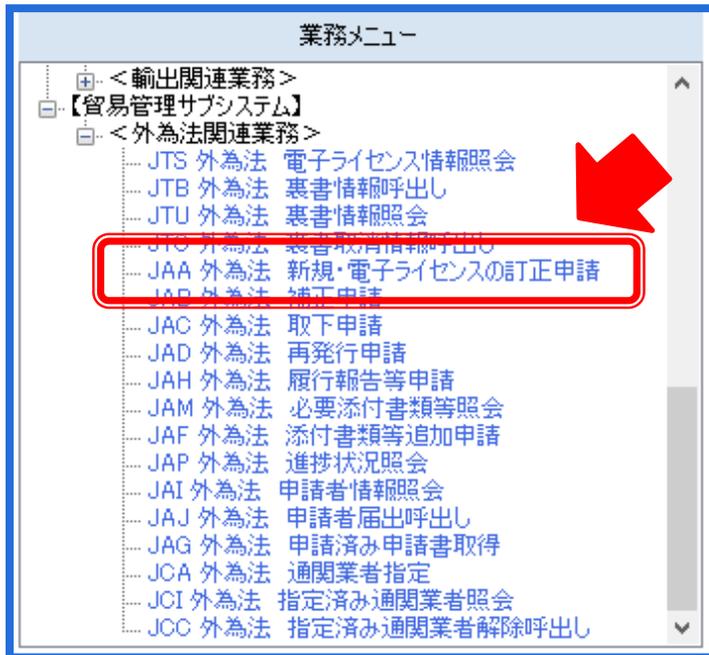
内容検証の結果、指摘事項はありません。



III. 訂正申請の受付無効の対処方法に関するケーススタディ

「JAA 訂正申請」後に、「受付無効」のエラーメッセージが届いた場合、確認いただく6つのポイント

3. 業務メニュー「JAB 補正申請」ではなく、「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」で送信してください。
4. 「JAA 訂正申請」の画面で入力する「申請種類番号」は、末尾の3桁目は数字の「9」になります。



(注意)

「JAA 新規・電子ライセンスの訂正申請」の画面で入力する「申請種類番号」は、申請書(.jetファイル)にも「様式番号」として表示されています。

III. 訂正申請の受付無効の対処方法に関するケーススタディ

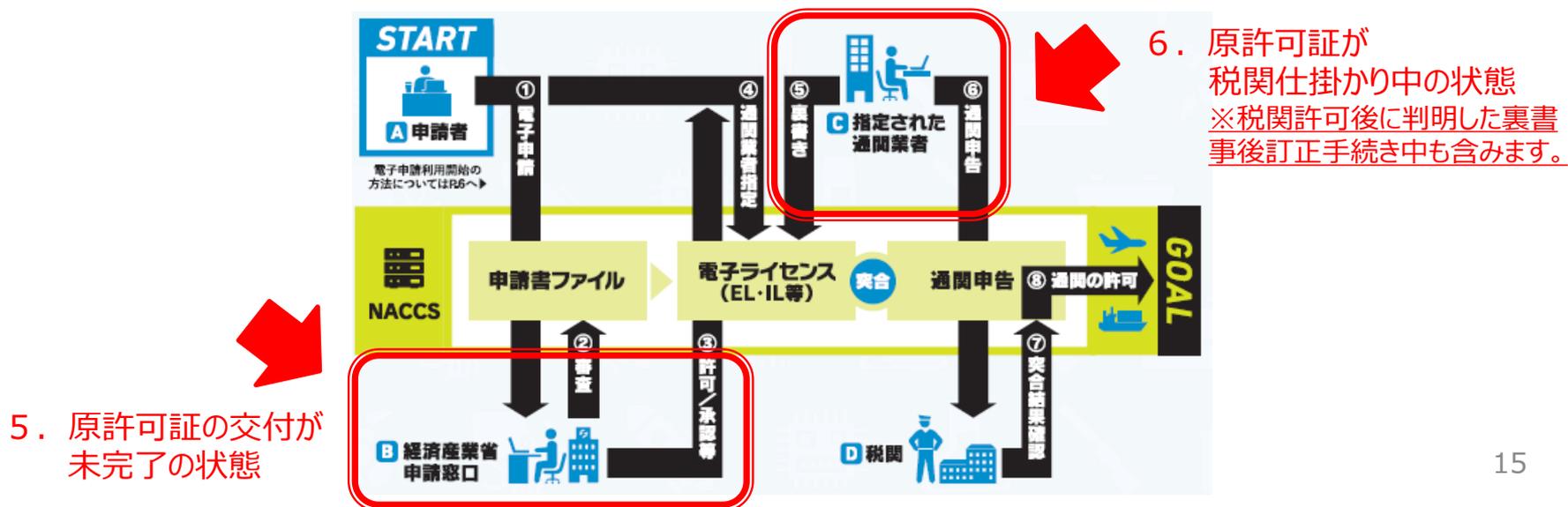
「JAA 訂正申請」後に、「受付無効」のエラーメッセージが届いた場合、確認いただく6つのポイント

5. 訂正元の原許可証の申請時に分割交付を希望した場合は、分割交付された通数すべて受領しないと、訂正申請ができません。

※訂正元の原許可証を交付する審査窓口（担当審査官）へご連絡ください。分割交付の残数がある場合、審査官側で分割交付通数のすべてを交付して、残数を0にすることで、訂正申請が可能な状態になります。

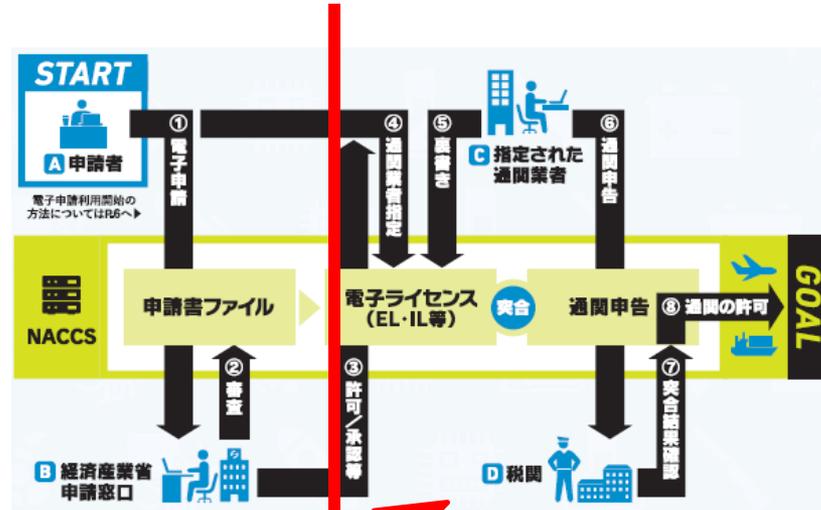
6. 訂正元の原許可証が、税関で仕掛かり中（申告業務に使用中）の場合は、訂正申請はできません。また、逆の場合、すなわち訂正申請中の案件は、税関申告業務（裏書関係）を実施できません。

※原許可証を預けている通関業者（JCA 通関業者指定にて登録している通関業者）へご連絡ください。申告関連業務（裏書事後訂正も含む。）から、原許可証を解除することで、訂正申請が可能になります。



IV. 書面ライセンスへの切替え、交付済み電子ライセンスの返納

電子ライセンスを、書面ライセンスに切り替えることは随時可能です。
一度、書面に切り替えたライセンスを、電子に戻すことは**不可能**です！！



電子申請を行い電子ライセンスが交付された場合、
書面ライセンスに切り替えた後も、申請時の申請書
(.jetファイル)を流用することは可能です。

交付された電子ライセンスを、審査官側の操作により「紙切替え」する
ことで、書面ライセンスとして使うこともできます。
書面ライセンスへ切り替えた場合、裏書(事後訂正も含む。)を電子で
行うことはできません！

紙切替えとは？

どのような時に、紙切替えが必要ですか？

紙切替えは、やむを得ない場合の手段です…

- ◆ カルネ通関といった紙媒体の許可証が必要なとき。なお、紙の分割交付も対応できます。
- ◆ 出荷の中止により、許可証(電子)が不要になった際、審査官側で電子を紙に切り替えて無効化します。
- ◆ 企業間の合併等により、旧会社の貿サブ利用者IDを廃止する場合、廃止する利用者IDで交付された電子ライセンスを新会社で継承したいとき。なお、事業の継承、ライセンスの継承については、必ず事前にご相談ください。
- ◆ 電子ライセンスの裏書事後訂正ができない事故（通関業者による申告業務のリカバーが困難なケース）により、残数管理に支障が出る場合は、残数分を紙で切り替えて管理することもできます。

紙切替えは、NACCS業務メニューから申請できますか？

紙切替えは、申請者側でのNACCS業務メニューから行うことはできません。
原許可証の交付窓口(担当審査官)へご相談ください。審査官の判断・操作により、紙切替えが可能になります。